

令和元年度 教育研究業績書

氏名 横山 香

| | | |
|---------------------|--|---|
| 最終学歴 | 大阪大学大学院 言語文化研究科 博士後期課程 修了 | |
| 取得学位 | 博士(言語文化学) | |
| 所属学会 | 日本独文学会・阪神ドイツ文学会・ゲルマニスティネンの会・大阪大学言語文化学会・日本マス・コミュニケーション学会・奈良大学史学会 | |
| 専門分野 | ドイツ地域文化研究・教職キャリア研究 | |
| 研究課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・ドイツにおける大衆文化の系譜:19世紀から現在まで ・教職キャリア形成の支援ツールの開発 | |
| 授業科目 | 学部担当科目 | <ul style="list-style-type: none"> ・ドイツ語初級（基礎・表現）・中級（応用） ・基礎演習I ・学問と社会（オムニバスで担当） ・世界遺産学概論（オムニバスで担当） |
| | 大学院修士課程担当科目 (博士前期課程含) | |
| | 大学院博士後期課程担当科目 | |
| | 通信教育部担当科目 | <ul style="list-style-type: none"> ・国際関係論 |
| 【研究上の特記事項】 | <ul style="list-style-type: none"> ・奈良教育大学 河崎智恵教授他の科研費基盤研究(基盤研究B)「高校・大学・教職をつなぐ「教職キャリアカウンセリングプログラム」の開発」(19H01672)における研究分担者(ドイツ語翻訳、オーストリアでの学会発表(3月3日、ただし新型コロナウイルス感染拡大の影響のため、オンラインでの参加)) ・2020年2月5日～13日、現地調査および資料収集のためドイツ(ヴァルデンブーフ、シュトゥットガルト、ニュルンベルク)に出張。 | |
| 【教育上の特記事項】 | <ul style="list-style-type: none"> ・専門との接続を見据えた初年次教育の実践 ・FD事業への参画:公開授業の実施および参観 ・課外での教育支援(学生に対するドイツ語の個人指導等。独検3級合格者2名) | |
| 【社会的活動】 | <ul style="list-style-type: none"> ・阪神ドイツ文学会機関誌『ドイツ文学論攷』編集委員 平成28年4月1日～ ・ゲルマニスティネンの会での全国世話人(広報担当、ホームページ作成)および関西支部世話人 ・播磨地域での月2回の市民向けドイツ語講座を開催 ・奈良日独協会の活動への参加 | |
| 【学内活動】 (学内職歴を含む) | <ul style="list-style-type: none"> ・歴史フォーラム委員会委員 ・紀要委員会委員 ・入試科目(小論文)の作成およびオープンキャンパス(7月28日)における小論文入試対策説明会の実施。 | |

| 研究業績[著書、学術論文等] | | | | |
|---|---------|------------|--|--|
| 著書、学術論文等の名称 | 単著、共著の別 | 発行又は発表の年月 | 発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称 | 概要 |
| (著書) ①「ドイツにおける推理小説のテレビドラマ化—最近の作品を中心としたアダプテーションの事例研究」 ② ③ | 共著 | 2019年10月 | オリバー・マイヤー編『ドイツ・ミステリを読む・観る—インターカルチュラルティとインターメディアリティの観点から』日本独文学会叢書137、55～78ページ | 近年ベストセラーとなったドイツ語の推理小説のアダプテーション4作品について、リンダ・ハッチオンのアダプテーション理論を用いながら、インターカルチュラルティとインターメディアリティの観点から考察をおこなった。 |
| (学術論文) ① ② ③ | | | | |
| (学会発表) ① Praxisbericht: CCT-Japan: Erste Erfahrungen mit der <i>Geführten Tour 1</i> ② ③ | 共同 | 2020. 3. 3 | Expert*innentagung 2020, Wien (Zentrum für LehrerInnenbildung, Center for Teaching and Learning) | 教職キャリアカウンセリングのためのツール Career Caounselling for Teachers (CCT)日本語版の開発・導入・実施についての報告。なお主たる発表者は研究分担者・吉村雅人教授と、研究代表者・河崎智恵教授であり、ドイツ語での発表資料作成におもに関与した。 |
| (その他) ①書評: 阪井葉子著『戦後ドイツに響くユダヤの歌』 ② ③ | 単著 | 2020年3月 | 『ドイツ文学論攷』第57号、109～112ページ | 第二次世界大戦後のドイツにおいてうたわれるようになったユダヤのイディッシュ民謡に関する文化史的研究書に関する書評 |